

内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 5 月分)

1. 概況

総輸送量は、22,482 千トン（前年同月比 2.9%減）、11,680 百万トンキロ（前年同月比 0.5%減）であり、大型鋼船は 14,800 千トン（前年同月比 3.3%減）、8,614 百万トンキロ（前年同月比 0.3%増）、小型鋼船は 6,587 千トン（前年同月比 5.6%減）、2,849 百万トンキロ（前年同月比 4.8%減）であった。

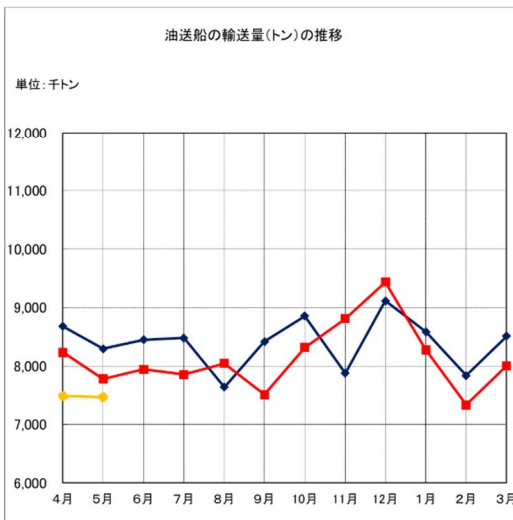
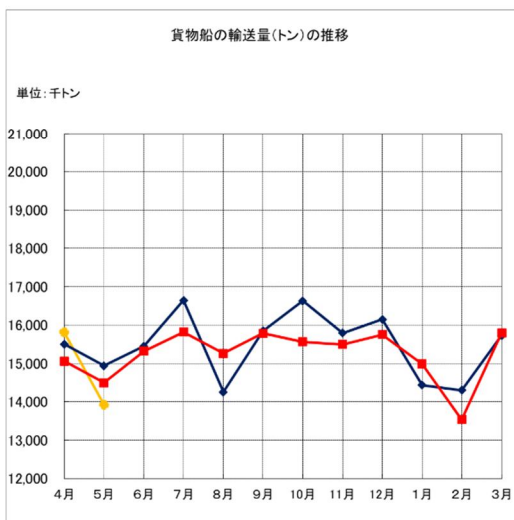
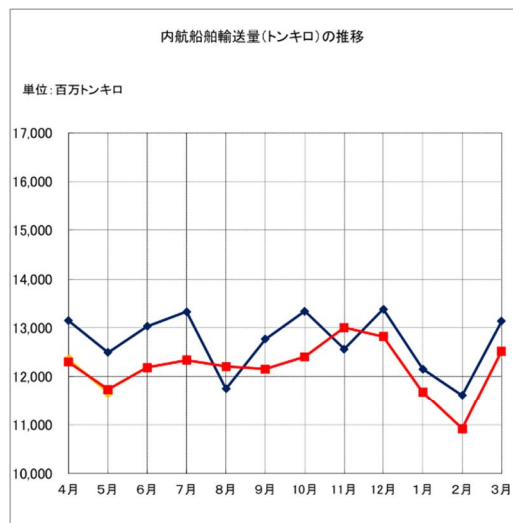
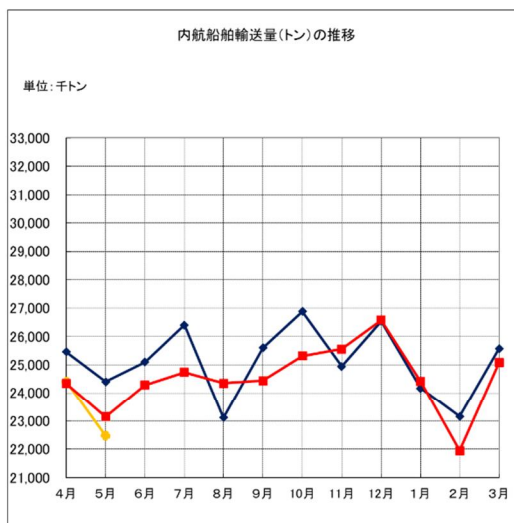
貨物船は 13,916 千トン（前年同月比 4.0%減）、7,519 百万トンキロ（前年同月比 1.9%減）であった。

油送船は 7,471 千トン（前年同月比 4.0%減）、3,945 百万トンキロ（前年同月比 0.7%増）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,095 千トン（前年同月比 25.9%増）、216 百万トンキロ（前年同月比 36.6%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	22,482	97.1	11,679,529	99.5
大型鋼船	14,800	96.7	8,614,402	100.3
小型鋼船	6,587	94.4	2,848,932	95.2
プッシャーバージ・台船	1,095	125.9	216,195	136.6
貨 物 船	13,916	96.0	7,518,525	98.1
油 送 船	7,471	96.0	3,944,809	100.7
プッシャーバージ・台船	1,095	125.9	216,195	136.6



凡例：◆ 令和6年度（2024年度） ■ 令和7年度（2025年度） ● 令和8年度（2026年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-746）

担当：廣瀬、根岸